



中村まさ子の区議会レポート

2020年7月11日発行

編集・発行 市民の声・江東 江東区大島 8-4-1 tel 03-3636-1031 fax 03-3636-1033 製作協力 樹花舎 印刷 山猫印刷所
e-mail: usausa@js5.so-net.ne.jp HP: <http://www.asahi-net.or.jp/~jv6m-nkmr> ブログ: <http://ameblo.jp/marousa51/>



イラスト / yukiko A

区政報告会&講演のご案内
七月二十五日(土)
午後二時から午後四時
会場：東大島文化センター第一
研修室（講演会：資料代五〇〇円）
午後二時から 区政報告会
午後二時から 稲葉剛講演会
会場に人数制限があるため、参加
ご希望の方は3636・1033
までファクスで申込下さい。

世界の女性リーダーと コロナ対策

世界の新型コロナウイルス対策をみると、女性リーダーの手腕が評価されている国が目立つ。

台湾では欧米が感染拡大に翻弄されていた4月中旬に、医学やIT専門家の閣僚の活躍で死者ゼロを達成した。蔡英文総統は適材適所の閣僚人事、「経済より国民の命が最優先」の方針、政策の透明性などが評価され高い支持を得て再選されている。

ドイツでは国内の感染者が確認される前の1月から検査体制の拡充が進められ、感染拡大期には週に30万件もの検査が行われたという。また経済支援の迅速さや手厚さにうらやましく思った人も多かったのではないだろうか。

とくにアーティストへの支援は世界の注目を浴びた。申請受理から支援金支給まで2〜3日、自己申告でOK（虚偽の申請は刑罰の対象になる）。ドイツでは文化・芸術が社会の中で高い位置を占めている。日本政府はクールジャパンなどと世界に喧伝してきたが、アーティストへの支援は乏しく、遅く、文化・芸術政策にも経済優先の匂いがまわりつく。

メルケル首相は東ドイツ出身の物理学者。国境閉鎖やステイホームについてテレビ演説で「こう国民に呼びかけ

た。「移動や旅行の自由を勝ち取った私のような者にとって、こうした制限は絶対に必要な時にだけ正当化される」この真摯な言葉が世界の人の心も揺さぶった。

新型コロナウイルス対策で世界的に高く評価された筆頭がニュージーランドのアーダーン首相だ。首相在任中に出産し、育休をとったり子連れで国際会議に出席するなど、話題になった。蔡英文総統と同様に「国民の安全と健康が第一、経済は二の次」という信念を曲げず、迅速な意思決定を下した。またSNSなどで国民からの質問に丁寧に答えていた。世論調査では88%の人々が政府の判断に信頼を寄せている、という。

女性リーダーに共通しているのは

- 迅速な意思決定
 - 真摯で温かい言葉
 - 科学的知見に基づく強いリーダーシップ
- などだろう。日本はジェンダーギャップ指数（男女格差指数）が昨年末で153か国中121位。下がり続けている。政治の在り方を変えなければ、日本は沈んでいくばかり。

新型コロナウイルスにも気候危機にも女性のリーダーシップが必要だ。

2020年区議会 第1回臨時会 5月25日

第2回定例会開催 6月10日～6月30日

今年度議会構成

5月25日の臨時本会議で今年度の議会構成が決まりました。

議長 若林しげる (自民)
副議長 磯野繁夫 (公明)
議員選出監査

川北直人 (自民)

新島つねお (民政クラブ)

私の所属委員会は建設委員会、防災・まちづくり・交通対策特別委員会になりました。

補正予算第3号

臨時本会議の同日、総額57億6700万円の補正予算3号が成立した。

●区内共通商品券 (プレミアム率20%) 1億5600万円

●オンライン学習経費 約5億円

●住居確保給付金3000名分追加 9400万円

●緊急融資4800件分26億4000万円

●介護サービス事業所への補助 (30万円または50万円) 1億3300万円
●障害福祉サービス事業所への補助 (30万円または50万円) 9100万円
●認可外保育施設、私立保育所、私立学童クラブへの補助 2億3400万円
●医療機関への支援、補助1億7100万円 など

2 介護事業所への支援について
北砂ホームでは集団感染 (クラスター) が発生した。職員の間は皆さんは極度の緊張と不安の中で、入所者の命を守るために力を尽くしていただいた。今後、第2波が予想されるが区のクラスター対策は。(区) しっかり検査し、発生があれば迅速に管理、指導する。

中村まさ子の収支報告 (2020年4月～6月)

		4月	5月	6月	期末手当
収入	議員報酬	610,000	610,000	610,000	1,574,410
	費用弁償	—	3,000	15,000	—
支出	所得税	35,820	35,820	35,820	289,345
	住民税	55,500	55,500	56,200	—
	国民健康保険料	—	—	82,000	—
	共友会	2,000	2,000	2,000	—
	生活費、活動費	300,000	300,000	300,000	1,000,000
	退職積立金	60,000	60,000	60,000	—
	活動積立金	30,000	30,000	30,000	—
共に歩む会へ	126,680	126,680	43,980	285,065	

★費用弁償は見直しを求めています。被災地や区外の社会貢献団体への寄付などに使います。

補正予算委員会での質問

1 住居確保給付金について

(中村) 支給事務の遅れが続いている。職員を増員して早急に支給すべき。4月7日、厚労省は職員増員に対して補助金を出す旨の事務連絡を出している。活用を。(区) 課内で職員を調整して対応している。

(中村) それだけでは不十分、緊急雇用で対応を。

(中村) 居住支援協議会と連携して早急な取り組みを。(区) 今後の検討課題とする。

3 オンライン学習について

(中村) ー環境がない家庭にタブレット端末やルーターを貸与するのに5億円。これでオンライン学習のハード面はすべて保障されるのか。
(教委) 全小中学校にアンケートを実施、必要な2200世帯にいき渡るように整備する。

(中村) オンライン学習には不登校のお子さんの学び権

◆主な議案・陳情請願への対応（件名の括弧内は中村のコメント）

件名	自	民政	公明	あ維未	共産	他無所属			市民の声 (中村)
						見山	千葉	さん	
包括外部監査契約（一つのテーマを選び、公認会計士等に監査を依頼。経費、合理化の視点が重視される）	○	○	○	○	×	○	○	○	×
学校改修工事請負契約（2 亀小、2 大中、南砂中）	○	○	○	○	○	○	○	○	○
マイナンバー条例の一部改正（高齢者医療にマイナンバーを適用拡大）	○	○	○	○	×	○	○	○	×
区税条例の一部改正（寡婦控除の見直し〈下段記事参照〉、新型コロナに対する経済措置等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奨学資金返還請求訴訟の提起（奨学金未返済の9件を提訴する）	○	○	○	○	×	○	○	○	×
補正予算第4号〈下段記事参照〉	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の特殊勤務手当条例の一部改正（新型コロナにかかる業務にあたった保健所職員などに日額3000円、4000円の特殊勤務手当を新設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- 75歳以上の高齢者に冷感タオル 3500万円
- ひとり親世帯への給
- 避難所における感染症対策 5500万円
- 簡易テント1か所55張、トイレ 98000セットなど

**補正予算
第4号**

国を保障する、という効果がある。今後の取り組みは。
（教委） 不登校のお子さんもオンライン学習を通じて評価し、成果を認めることができる。今後も活用していきたい。

● 病院、保健所にマスクやガウンの支援 3500万円 など
 この補正予算の審査で、自民党の委員から「10月からの施設使用料の値上げの再考」が提案された。区は「中止はしないが、一定期間の減額などを検討する」と答弁した。
 与党派から施設使用料値上げの再考を求める声が出たことに驚いたが、それだけ新型コロナによる区民の苦境は深刻だという認識が与野党問わず広がっているということだ。

● 公衆浴場への支援 1100万円
 ● 高齢者介護事業所に緊急支援物資の備蓄等 7500万円
 ● 大島9丁目の空き地約9600平方メートルは公園用地として位置付けされている。
 今年度、住民参加のワークショップを開催し、区民の意見を取り入れた計画を作る予定になっていたが、新型コロナの影響でワークショップの開催ができなくなった。今年度は地歴調査や現地測量、地中探査のみ実施し、計画は1年先送りになっている。

● 大島9丁目の空き地約9600平方メートルは公園用地として位置付けされている。
 今年度、住民参加のワークショップを開催し、区民の意見を取り入れた計画を作る予定になっていたが、新型コロナの影響でワークショップの開催ができなくなった。今年度は地歴調査や現地測量、地中探査のみ実施し、計画は1年先送りになっている。



画面下の空き地が公園予定地、正面の4階建ては第3大島小学校、右手の建物は特養

この土地は小学校や特別養護老人ホーム、住宅に囲まれており、公園ができれば住民の憩いの場として歓迎されるだろう。
 一方この土地は地下

（仮称）大島9丁目公園の整備計画の変更について

この土地は小学校や特別養護老人ホーム、住宅に囲まれており、公園ができれば住民の憩いの場として歓迎されるだろう。
 一方この土地は地下

● **求めていた寡婦控除の見直しが実現！**
 ● 婚姻歴のないひとり親はこれまで寡婦控除の適用がなかった。このたび地方税法改正が行われ、すべてのひとり親に対して公平な税制を実現する観点から、未婚のひとり親にも新たに所得税35万円、住民税30万円の控除を適用することになった（合計所得金額500万円以下）。
 ● また、合計所得金額が135万円以下のひとり親（未婚も含む）は個人住民税非課税となる。実施は2021年1月1日から。
 ● 生まれてくる子どもには何の責任もない。不公平で差別的な制度が改善される条例改正には喜んで賛成した。

●私の介護体験記● エッセンシャルワーカーの 重要性を再認識

3月半ばまで元気にしていた母が急に体調を崩した。90歳を超えても問題なくひとり暮らしを続け、毎週中学生勉強会のために食事作りを手伝っていた。

かかりつけのお医者さんに診ていただいても特に悪いところは見つからず、しかし何も食べられない日が続いた。10日ほど入院したあと、母の自宅で介護生活が始まった。

訪問診療、訪問看護、定期巡回随時対応型訪問介護看護、介護用ベッドや用具など、利

用できるサービスを様々利用して、要介護5となった母を何とか自宅で介護している。

介護保険制度には多くの課題がある。私も議員として、介護保険運営者である江東区

に長年注目を付けてきた。改訂のたびに値上がりする保険料、介護労働者不足、介護労働者の待遇の悪さ、「地域包括ケアシステム」の名のもとに地域にケアを押し付ける方針などなど。

しかし、現場で高齢者を支えている医師、看護師、ヘル

パー、ケアマネの皆さんには感謝しかない。プロの技術と使命感で母をケアし、さらに私たち家族の安心ももたらしてくださっている。私と妹だけでは支えきれないだろう。

新型コロナウイルスの拡大でエッセンシャルワーカーの重要性が再認識されている。このような人たちの働きによって私たちの暮らしは崩壊せずにいられる。エッセンシャルワーカーの皆さんへの正当な評価と待遇保障が必要だ。そして持続可能な介護保険制度を作るにはどうしたらいいか、社会を巻き込んで議論を深めていかなければならないと思う。

2020年中村まさ子の活動日誌 (抄)		
4月	13日	区長に要望書提出 (こどもの居場所と食の確保)
	18日	区政勉強会
	22日	生活保護問題オンライン議員研修会
5月	5日	市民の声・江東 新型コロナ会議
	14日	市民の声・江東 会議
	20日	震災センターオンライン会議、新型コロナ会議
	23日	(~24日) 緑の党 GJ 地域代表協議会 (オンライン)
	25日	臨時本会議、補正予算委員会
6月	2日	緑の党 GJ 東京運営委員会
	3日	江東中学生勉強会会議
	5日	江東アクション会議
	6日	宇都宮健児さんとの懇談
	9日	都知事選会議
	10日	(~30日) 第2回区議会定例会
	12日	新型コロナ会議
	13日	緑の党 GJ 連続セミナー「気候危機とコロナ危機」(オンライン)
	16日	都知事選会議
	18日	都知事選告示、ポスター貼り
	22日	宇都宮候補者の亀戸街宣に参加
	26日	定例会議
	28日	緑の党連続セミナー第3回

まにわ尚之の ふくしトーク

連載第5回 江東区での 集団感染を考える

今回、江東区の特別養護老人ホームで起きた新型コロナウイルスの集団感染について考えていきます。

仙台堀川公園に面して、環境も日当たりもいい北砂ホーム(1992年開設。定員100)。5月中旬までに51名もの集団感染が起き、5人の方がお亡くなりになりました。

運営している法人の対応が早く、5月中にほぼクラスターを抑え込むことができました(6月21日時点で陽性者ゼロ)。老人ホームの一部を病院化して、ホーム内で陽性患者の治療にあたりました。PCR検査も、運営法人が独自に実施。全職員、全利用者を迅速に検査したそうです。職員の方々が自宅待機となつて、仕事を手薄になつてしまったところには、別の施設から応援要員を呼びました。運営法人は全国規模で病院を経営しています。だからこそ可能だった対応でしょう。現場の看護師

江東区生まれ江東区育ち(北砂出身)のまにわ尚之です。障がい者施設に勤務する、現役福祉職員であります。いま注目の福祉情報をお伝えしていきます!

や介護職員には危険手当を支給したといえます。クラスター対策としては、しっかりしたものだったと思います。

このとき江東区の行政機関は、どうしていたのでしょうか。保健所が対応にあたっていました。行政が陣頭指揮をとる姿勢はありませんでした。北砂ホームを運営する法人が規模の大きいのをいいことに対応を任せきりにしていたようです。

感染拡大は、老人ホームの自己責任ではありません。老人ホームは介護に専念する機関です。地域の公衆衛生に責任をもつのは自治体ですから、江東区が中心的にコロナ対応をするはずなのです。たまたま北砂ホームの運営が大きな法人によるものだったので、クラスターは早期に収束しました。しかし、小さい法人では、人員確保も独自のPCR検査もできず、介護崩壊となります。欧州5か国では、コロナによる死者の約半数が高齢者施設入所者だといえます。

お年寄りは、重症化の危険性が高いのです。クラスターが発生した場合に備えて、行政責任で対策を講じてほしいものです。

